

産婦人科（津島市民病院・海南病院）

【一般目標（GIO）】

産婦人科疾患の救急症例などに対処できる、基本的な知識と技術を身につける

【行動目標（SBO s）】

- ① 産科・婦人科救急患者または家族などから診断に必要な情報を聴取し、記録できる
- ② 正常妊娠と正常分娩を理解し、異常を的確に区別ができる
- ③ 超音波断層法で、胎児心拍・胎盤の確認、胎児推定体重の算出ができる
- ④ 超音波断層法で、子宮・卵巣の確認、腹腔内出血の有無を確認できる
- ⑤ 腹痛患者の鑑別診断ができ、他科へ適切にコンサルテーションできる
- ⑥ 妊婦への薬物の禁忌やリスクを理解し、処方箋を作成できる
- ⑦ 婦人科疾患の手術適応を理解し、手術の介助が適切にできる

【研修方略（LS）】

- ① 病棟、外来、手術室での実務研修（On-the-Job Training：OJT）を行なう
- ② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- ③ 各種検査や手術の見学・介助を行ない、手技の理解や結果の解釈を行なう
- ④ 各種のカンファレンスに参加する

【研修評価（Ev）】

- ① 自己評価：産婦人科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

【代表的経験疾患】

正常妊娠・流産・早産・切迫流産・切迫早産・正常分娩・産科 DIC・帝王切開・産科出血・産褥・子宮外妊娠・子宮筋腫・子宮内膜症・子宮頸癌・子宮体癌・卵巣腫瘍・卵巣癌・婦人科感染症・更年期障害・不妊・無月経・月経異常

【週間スケジュール】【津島市民病院婦人科】

	AM	PM	カンファレンス
月	病棟回診 外来診療	手術	
火	病棟回診 外来診療		
水	病棟回診 外来診療		
木	病棟回診 外来診療		
金	病棟回診 外来診療		月1回 症例カンファレンス

【海南病院スケジュール】【産婦人科】

【研修目標】

一般目標 GIO :

産科周産期領域、婦人科領域を中心に、該当領域の知識を習得、女性科の特性を理解し、患者・家族・スタッフとのコミュニケーションに留意し、初期対応を行える技能を修得する。一般臨床家としての妊娠中の女性の治療に対し必要最小限の対応を涵養する。

行動目標 SBOs :

- 1) ノンストレステストを用いて胎児の状況を評価する。(解釈)
- 2) 実際の分娩の進捗状況について言及する。(解釈)
- 3) 器官形成期をはじめ、全妊娠期間、授乳期間を通じて至適薬剤の使用について立案する。
(問題解決)
- 4) 妊娠中のマイナートラブルについて治療方針を立案する。(問題解決)
- 5) 帝王切開術を含む急速遂娩の適応について説明する。(想起)
- 6) 入院中の病態に応じた(妊婦含む)輸液管理・食事療法について立案する。(問題解決)
- 7) 分娩に立会い、分娩誘導や産後の処置を上級医とともに実施する。(技能)
- 8) 麻酔・手術(帝王切開術、婦人科手術等)を指導医/上級医とともに、助手・術者として実施する。(技能)
- 9) 妊婦健診や外来診療を上級医について行い産婦人科腹部エコーの解釈や内診所見のとり方を身につける。(技能)
- 10) 上級医とともに症例に応じた婦人科がん化学療法について立案する。(問題解決)
- 11) 出生証明書、他科依頼箋や診療情報提供書を作成する。(技能)
- 12) 女性の羞恥心に配慮して診療にあたる姿勢を身につける。(態度)
- 13) 担当症例のプレゼンテーションと病態についてのプレゼンテーションを行う。(技能)
- 14) 医師、看護師、薬剤師、技師、栄養士、MSW：医療ソーシャルワーカー等と協力して診療にあたる姿勢を身につける。(態度)

【研修方略】

研修期間 : 2年次4週間。1年次外科系選択及び2年次選択。

研修内容 :

- ① 前2週間と4週目は既存の入院患者について上級医、指導医のプレゼンを受け病棟担当等に付いて産婦人科の基本処置、業務(内診など理学的診察、創処置、分娩介助、手術操作、指示出し等)について学ぶ。
- ② 3週目、午前中は外来付きになりその時入院扱いになった患者の**担当医**となり、上級医とともにその診療にあたる。また症例検討の場では担当患者のプレゼンを行う。
- ③ 研修期間中に最低10分産に担当医とともに立会い、分娩、産褥について理解を深める。

また分娩進行中より産婦に関われればなお良い。

- ④ 担当医として担当した患者について症例レポートを作成し、研修終了時に提出する。
- ⑤ 麻酔科扱いを除く全手術症例について術前・術後診察を担当し出来るだけ全手術に助手、麻酔医として参加する。
- ⑥ 当直・ER当番は優先されるが、産科当直とともに夜間の産科救急・分娩の待機日を設定し経験する。

方略	SB0s	方法	人数	場所	時間	媒体	指導者・協力者
1	1, 3, 4 5, 6, 10	小講義	1人	病棟	適時	PC: パソコン・紙	上級医・指導医
2	1, 3, 4, 5 6, 10, 11	実務研修	1人	病棟・外来	適時	PC・紙	上級医・指導医 病棟薬剤師
3	2, 7	実務研修	1人	病棟・分娩室	適時	実物・紙	上級医・指導医 助産師・看護師
4	8	実務研修	1人	病棟・手術室	適時	実物	上級医・指導医・
5	9	実務研修	1人	病棟・外来	適時	PC・実物	上級医・指導医 看護師
6	12	実務研修	1人	病棟・外来	適時	PC・実物	同上
7	13	カンファレンス	1人	カンファ室	60分	PC	上級医・指導医
8	14	実務研修	1人	病棟	適時	PC	医師・助産師 看護師・薬剤師 他のコメディカル
9	14	カンファレンス	1人	病棟	適時	PC・紙	同上

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
7時30分	Morning Report				
午前	病棟回診 or 外来				
午後	手術 産婦人科カンファ	手術	手術	手術	手術 (小児科合同カンファ)

作成必須レポート：

- 1) 妊娠・出産

【研修評価】

研修中にフィードバックを繰り返し、形成的評価を行う。

SBOs	領域	目的	方法	測定者	時期
1	解釈	形成的	口頭試験	上級医・指導医	前2週間終了後
2	解釈	形成的	口頭試験	上級医・指導医	ローテーション中 適宜
3	問題解決	形成的	口頭試験	上級医・指導医	ローテーション中 適宜
4	問題解決	形成的	口頭試験	上級医・指導医	前2週間終了後
5	想起	形成的	口頭試験	上級医・指導医	前2週間終了後
6	問題解決	形成的	実地試験	上級医・指導医・ 病棟薬剤師	前2週間終了後
7	技能	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション終盤
8	技能	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション終盤
9	技能	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション 終了時
10	問題解決	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション中 適宜
11	技能	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション中 適宜
12	態度	形成的	観察記録	上級医・指導医・看護師	ローテーション中 適宜
13	技能	形成的	実地試験	上級医・指導医	ローテーション中 適宜
14	態度	形成的	観察記録	指導医をはじめ関連職種	ローテーション 終了時